

LINEは便利なツールです。でもツールに振り回されないためには、その特徴を理解し、ルールをきめて使用することが大切です。

LINEとは

LINEは、スマートフォンで利用出来るアプリですが、ケータイやパソコンでも利用出来ます。SNS、無料通話、ゲーム、チャットの機能があります。

LINEの特徴

- ◇スマートフォンを利用している場合はケータイ会社に関係なく無料通話が出来ます。パケット通信を利用したインターネット電話なのでパケット通信定額制に加入していれば無料で利用でき、最大100名までのグループでの通話が出来ます。友達とのトークの他にも、クラブ活動などにも利用している例もあります。
- ◇グループでチャットができる機能があります。自分から外れることも出来るし、嫌な人をブロックすることもできます。
- ◇パソコンでのチャットに比べ、いちいちメールボックスを開いたり、返信ボタンを押したりしなくてよく、やり取りがスムーズにできます。
- ◇既読通知機能で、相手が自分のメッセージを読んだかどうか分かります。
- ◇ユーザー登録する時に電話番号認証をすると、電話帳に登録している人がLINEを使うとすぐに分かって友だちになることができます。
- ◇電話帳とは別に、利用者が設定したIDを入力しても「友だち」として登録できる機能があり、相手の名前や電話番号を知らなくても連絡を取ることができます。

グループで簡単に交流ができる反面、特定の人物への誹謗中傷に使われ、いじめ等が行われる可能性があり、多くの事例が報告されています。また、関係を維持するために、夜中まで必要以上に連絡を取り合ってしまう。

「パクられた。うざい」名古屋市の中学2年の女子生徒(14)は最近、同級生の大半が見ることのできる時系列の投稿(タイムライン)に、こんな悪口を書かれた。自分の名前は書かれていなかったが、明らかに自分のことを指していた。友だちの態度をまねたと受け取られ、「パクられた」と書き込まれたのだろうか。「ほかの子も軽い気持ちで同調して、悲しかった」という。

同じ部活動をする中3の女子生徒(15)の学級でも、この夏休みに「ラインはずし」のトラブルがあった。ラインは特定の友人の間だけでやりとりできるのが特徴だが、あるメンバーだけをグループから外せる機能がある。「気付いたら友だちのやりとりが、ある子だけ見られなくなっていたみたい。すぐに仲直りしたって聞いたけど」この女子生徒を含め、同級生のほとんどが携帯電話やスマホを持ち、ラインでやりとりをしている。「友だちが見ているタイムラインに人を傷つける言葉を書かないように気をつけている」という。

LINEいじめ

- ◇既読無視 メッセージを確認したがそれに対する返信はしないという反応のこと。既読なのに返信がこないの学校でも無視されたり、嫌がらせを受けたりする。
- ◇言葉勘違い ……短文のために真意が相手に伝わらず、トラブルになる事例が増えている。
- ◇外し メンバーを強制退会させる機能を利用し、仲間はずれにするなどのいじめが横行している。また、ブロック(着信・受信拒否)されたり、グループに入れてもらえなかったりといういじめもある。友だちをブロックすると、その友だちからの通話やメッセージもブロックしてしまう。

LINE依存症

- ◇相手がメッセージを読むと、既読と表示が出ます。メールとは違い、相手が読んだことが分かってしまいます。読んだのに返信を送らないとトラブルになるため、ついLINEに依存してしまいます。
- ◇仲の良い友達とグループを作ってやりとりをするグループトークに参加しなければ仲間から疎外されているような感覚に陥ってしまうので常にLINEをやり続けてしまう。スタンプも充実していて面白く、メールよりも手軽で時差がないので、いつまでも続けてしまい終わりが見えずLINE依存症になってしまう人が増えています。

地域での取り組み

「LINEいじめ」の特徴としては「既読無視」がきっかけとなることが多いです。

LINEでは相手にメッセージを送り、送られた側がそれを読むと「既読」と表示されます。子供たちの間では、「既読」と出ているのに返事がすぐにこない「無視された」ことになり、そこからいじめに発展することが多いようです。

また、この既読無視がこわくて24時間スマートフォンを手放せない子が増え、健康を害したり、成績が落ちたりするなどの「LINE依存症」が全国で問題となっています。そのため、愛知県刈谷市のように市内の全小中学校で夜9時以降、スマートフォン使用を禁止するよう学校とPTAに要請する措置に動いたところもあります。

夜9時から家でもスマホ禁止に 愛知・刈谷の全小中学校

2014.3.17 15:42 【教育】
愛知県刈谷市にある全21校の小中学校が保護者と連携し、児童生徒に午後9時以降、スマートフォンや携帯電話を使わない見込みを4月から始める。無料通信アプリLINE(ライン)などを使ったトラブルいじめ、生活習慣の乱れを回避するための措置という。

文部科学省は小中学校への持ち込みを原則禁止するよう各都道府県教育委員会に通知。各家庭で事情に応じたルールを決めるよう内閣府などと冊子で呼びかけているが、文科省の担当者は「地域で一律に使用時間の制限まで設ける試みは珍しい」としている。

刈谷市教委や市内小中学校、警察などをつくる「市児童生徒委員会」が発案。(1)必要のないスマホや携帯電話を持たせない(2)契約時には親子で使用する約束を決め、有害サイトの閲覧を制限する「フィルタリング」のサービスを受ける(3)午後9時以降は親が預かる3点を学校とPTAの連名で家庭に要請する。

委員会は「勉強や就寝の時間を考慮しつつ、厳しすぎないよう午後9時に設定した」と説明している。
* 読売新聞(平成26年3月18日付)

いじめや依存症以外にもID掲示板を利用したつながりの危険性も指摘されています。

スマホで知った少女に殴る蹴るの暴行をし、中高生の少女4人が逮捕される。「少女がスマホでの連絡を絶ったり、態度が悪かったりしたことに腹が立った」と供述する。被害者は、中学3年の女子生徒。

LINE_ID掲示板

- ◇LINEサービス外の掲示板、サイト、アプリを通じてIDを交換して相互に連絡先を把握し、援助交際や恐喝などのトラブルにつながる場合があります。
- ◇他の友だちにLINE_IDを出会い系掲示板に書かれ、知らない人からメッセージが多数届いて困っているという事例もあります。LINE_IDを交換する掲示板を利用し、児童買春やわいせつ画像の交換といった事件に発展する例が多くあります。

LINEを安全にそして便利に使うためには、はじめにしっかりと設定し、家族で約束すべきこと確認しておくことが大切です。

フィルタリング

◇LINEに限らず、携帯・スマートフォンなどを児童生徒に与える時には、フィルタリングをしておくことが必要です。ネットトラブルに遭っている9割以上がフィルタリングを欠けていない環境で被害に遭っているという統計があります。

- 携帯電話回線による接続のためのフィルタリング
- 無線LAN回線による接続のためのフィルタリング
- アプリによる接続のためのフィルタリング

初期設定

◇LINEをインストールする前にどのような設定で、インストールするか確認しておくことが大切です。詳しくは「LINE公式ホームページ」内の「安心安全ガイド」でも見ることができます。アプリをインストールする前に必ず確認してください。

【絶対に必要な初期設定「ONをOFFにすること」】 読売新聞(2013)

- ①まず、初期設定する時に、自分のアドレス帳をLINEのサーバーに送信しないほうが、友だちの登録が不便になるけれども、自分のアドレス帳を人に見られる心配はなくなる。
- ②そのため「アドレス帳を利用する」ではなく「今は利用しない」を選択。
- ③「設定→プライバシー管理→友だち自動追加」をOFFにする。
- ④「設定→プライバシー管理→友だち自動追加→友だちへの追加を許可」もOFFにする。
- ⑤すでにIDを設定している場合は「設定→プライバシー管理→IDの検索を許可」をOFFにする。
- ⑥知らない人や連絡を取りたくない人からのメッセージは「ブロック」する。
- ⑦LINEのIDを公開してしまうと、交際目的の人が近づいてきたり、詐欺などに巻き込まれるトラブルの原因になる可能性が拡大する。

家族の約束

東京新聞に掲載された記事です。米国の母親が、13歳の息子のクリスマスプレゼントにスマートフォンを贈る際、独自に作成した「使用契約書」が話題になっています。記事では、「米国では子育ての責任は家庭にあるとの信念のもと、子供たちのネット・携帯電話利用問題を考えている。日本の親たちが、子どものメディア管理能力を養わないと、社会全体に大きな禍根を残す」と述べています。

グレゴリーへ

メリークリスマス！あなたは今日からiPhoneの所有権を持つことができます。やったね！責任感のあるお利口な13歳なので、このプレゼントはあなたに相応しい。しかし、このプレゼントと同時にルールや規則が付いてきます。以下の使用契約をゆっくり読んでください。私の親としての仕事も分かって欲しい。あなたを立派な大人に育てなければならないということ。以下の規則を守ることができなかった場合、あなたのiPhone所有権も無くなります。あなたが大好きです。あなたと何百万個ものメッセージ交換をするのが楽しみです。



- 1 これはママのスマートフォンです。ママが買って、あなたに貸しているのよ。だからママの言うことをよく聞きなさいね。
- 2 パスワードは必ずママに教えてね。
- 3 これは電話です。鳴ったら必ず出ること。画面に「ママ」や「パパ」と出ても、絶対に無視しないで、きちんと「ハロー」と応えてね。
- 4 電源を入れるのは朝7時30分から。学校がある日は、夜の7時30分から、週末は夜の9時に、ママかパパに電話を返してね。友達の親が直接出る固定電話にかけられないような友達なら、メールも電話もしてはいけません。
- 5 携帯電話を学校に持って行ってはいけません。メールのやりとりをする子とは直接会話をしなさい。会話することは人生のスキルです。
- 6 携帯電話をトイレや地面に落として壊したり、電話を失くしてしまったりしたら、責任を持って自分のお金で修理・弁償すること。お手伝いや誕生日のお祝い金であなたに払ってもらいます。おこづかいを貯めておくのよ。
- 7 スマホで人を騙したり、馬鹿にしたりするのは禁止です。誰かを傷つけるような会話には入らないこと。
- 8 面と向かって言えないようなことは、携帯電話でメールしてはだめ。
- 9 友達の親に言えないようなことは、携帯電話でメールを送らないこと。
- 10 ポルノは禁止。インターネットではママと一緒に見られるようなものを見てね。何か知りたいことがあったら、人に聞きなさい。なるべくママかパパに聞いてね。
- 11 公共の場では電源を切るか、マナーモードに設定すること。特にレストランや映画館、他の人と話しているときは気を使ってください。あなたは礼儀正しい子よ。iPhoneを持つことで変わらないでね。
- 12 他の人にあなたの大事な部分の写真や、他の人の大事な写真を送ったり受け取ったりしないこと。笑わないで。あなたがいくら賢くてもそういうことをしたくなる時期がやってきます。でもそれは、あなたのこれからの生活を台無しにしてしまう行為なの。インターネットの世界は、とても巨大で、あなたよりも強大な力を持っているのです。うわさや風評を消すのは難しいのよ。
- 13 写真やビデオはたくさん撮らないこと。全てを記録する必要はないの。それよりも自分自身の体験を大切に。そうした体験は永遠に残るものよ。
- 14 時々、家に携帯電話を置いていきなさい。携帯電話は生き物ではないしあなたの一部でもありません。携帯電話なしでも暮らしていけることを覚えてください。取り残されることを恐れるのではなく、流行に左右されない器の大きい人間になりなさい。
- 15 新しい曲やクラシックなど、いろんな曲をダウンロードしなさい。同じものをずっと聴くより様々な音楽を聴いて。あなたの世代はもっとも音楽にアクセスできる世代なのよ。利点を活用して視野を広げなさい。
- 16 ゲームは言葉遊びやパズル、脳しをやりなさい。自分自身の体験を大切に。そうした体験は永遠に残るものよ。
- 17 上を向いて歩きなさい。あなたの周囲の世界に目を向けなさい。窓を眺めたり鳥の声を聞いたり散歩をしたり。知らない人と会話をしてみなさい。グーグルで検索せずに考えなさい。
- 18 約束を破ったら携帯電話を取り上げます。その時は話し合い、一からやり直しましょう。ママはあなたのチームの一員。一緒に学んでいきましょう。